

今日の日を待ちきれなかった桜の木々が、春を連れてきた花びらで、校庭のそこかしこを覆っています。

この春爛漫の佳き日に、さいたま市教育委員会 学校教育部長 五十嵐圭一様、PTA 会長 東條裕之様はじめ、御来賓の皆様の御臨席を賜り、また保護者の皆様の御出席をいただき、平成27年度の入学式を挙げることは、この上ない喜びであり、深く感謝申し上げます。

ただいま入学を許可いたしました247名の新入生の皆さん、保護者の皆様、入学おめでとうございます。教職員、在校生を代表して、心からお祝い申し上げます。

さて、御案内のとおり、今年度、本校は、入学定員をこれまでの320人から240人へと、80人少なくいたしました。通常の40人学級ですと、6学級分になります。

しかし、昨年来、学校説明会などで申し上げておりましたように、また、ただいま呼名いたしましたとおり、学級編制は30人もしくは31人の8学級としております。

本校は、昨年春に市教育委員会が決定し、清水市長が発表しましたように、4年後の平成31年度から、県内で初めてとなる完全中高一貫教育の6年制中等教育学校に移行してゆくこととなります。

新入生の皆さんが、3年後の3月に本校を卒業するまでは、1つ下の後輩も、2つ下の後輩も、大宮西高校生として入学してまいります。その2つ下の後輩が、最後の大宮西高校入学生となり、最後の卒業生となります。

本校が、こうした大きな変化の中にあるにもかかわらず、それでも我が大宮西高校で学びたい、大切な高校生活を送りたい、そう考えて、本校への入学を希望してくれた皆さんに、少しでも報いたい、これまで以上の学習環境を整えたい、そう考えた本校教職員一同の、そしてPTAの皆さんの熱い思いを、市教育委員会、そして市長が真摯に受け止め、全国でもきわめて珍しい、公立普通高校の30人学級の実現となったのです。

本校はまた、さいたま市立高等学校「特色ある学校づくり」計画のもと、グローバル化先進校としての取組を進めております。生徒の国際交流の推進もその一つです。

毎年、夏休みに1、2年生10名から20名をオーストラリアに8日間前後派遣し、その渡航費等の一部として、市から一人あたり3万円から6万円の補助をいたしました。学校の行事であり、希望参加である海外研修旅行に、市や県が経済的な援助をすることは、稀なことです。しかし、もっと大勢の生徒に海外での異文化体験をさせたい、若いうちから世界への視野を広げさせたい、本校教職員はそう考えました。

その結果、今年度は、仮に補助額を10万円にアップしたとしても、実に46人の生徒を海外に派遣できるよう、市教育委員会、市長、市議会が計らってくれました。

実際に何人の生徒を派遣できるかは、参加を希望する人数や、受け入れる相手側の事情がありますので、現時点では申し上げられませんが、グローバルな視点から物事を見て、経験できるチャンスです。ぜひ積極的に活用してください。

大宮西高校が中等教育学校に移行していくにあたって、色々と不安や懸念を抱く方もいらっしゃるでしょう。時に新入生の皆さんに、不自由な思いをさせてしまう場面もきっと

あることでしょう。

しかし、私たち教職員一同は、今日この日から、大宮西高校を選んでくれた皆さんの期待に一丸となって応えたい。皆さんの夢、希望、目標の実現に向けて、できる限りの支援をしていきたい。そう覚悟しております。

しかしながら、新入生の皆さん、頑張るのは皆さん自身です。皆さんの夢です。皆さんの希望です。皆さんの目標です。調べ、探し、考え、見つけ、叶えるのは皆さん自身です。今日から3年間の自分探しの旅を始める皆さんに、私から2つ、魂を込めた話をします。

一つめです。世の中はどんどん変化しています。その速さたるや、年々増すばかりです。そのため、今抱いている夢や希望や目標が、いつまでもそのままに在り続けられるとは限りません。むしろ、変化していくものだと覚悟した方がいい。

しかし、変化していく時に、易きに流れないこと。行き詰まったり、辛くなったりすると、心はつい逃げたくなります。楽を求めたくなります。時にはそれもいいでしょう。でも、楽をし過ぎるとクセになります。そして気がつくと、自分が夢見ていた未来とは、かけ離れたところに立つ自分に気づくことになります。

二つめです。世の中には自分の思い通りにならないことが多いものです。辛いことや悲しいことも、たくさんあるでしょう。

辛い時には辛いと言いましょ。悲しい時には悲しいと言いましょ。家族にでもいい、友達にでもいい、先生にでもいい。一人で抱え込まないで、暗い思いが積み重なって、心と体を蝕む前に、誰かに「助けて」と言いましょ。

そして、もしあなたが誰かに「助けて」と言われたなら、それを信頼できる大人に伝えましょ。大人には、あなたより多くの経験と知恵があります。それを頼りましょ。

保護者の皆様、改めまして、お子様の御入学、誠におめでとうございませす。ほっと一息つかれたことと存じませす。

高校時代は、お子様が大人になっていく上で、これまで以上に多くの知識を身に付け、経験を重ね、自ら考え自ら行動して、様々な課題に取り組み、これを解決していく姿勢と技量を養っていく鍛錬の時です。私たち教職員一同、我が子を育てる思いで、愛情を込め、時に厳しさを持って、お子様の成長に力を尽くしてまいります。何卒、皆様の深い御理解と、温かい御協力をお願い申し上げます。

御来賓の皆様には、御多用のところ御臨席いただき、篤く御礼申し上げます。今後とも、本校の教育活動に対し、一方ならぬお力添えを賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

結びに、新入生の皆さんの今後の成長と、将来における世界への飛躍を期待して、私の式辞といたします。